

地震発生時・南海トラフ地震に関連する情報（臨時）発令時の対応

一色小学校

2017.11より「南海トラフ地震に関連する情報」の運用が開始され、「東海地震に関連する情報」の発表がなくなりましたので、対応マニュアルも改訂します。

1 南海トラフ地震に関連する情報（臨時）が発令されたときの対応

（1）児童が在校時の対応

- ① すべての教育活動を中止し、児童を運動場等安全な場所に避難させます。
- ② 児童の人員確認・安全確認をし、保護者の迎えを待たせます。
- ③ 迎えがあった児童は教職員の確認のもと、保護者とともに下校させます。
- ④ 保護者の迎えがない、または保護者と連絡が取れない場合は、校内の最も安全と思われる場所で、教職員とともに待機させます。

（2）児童が在宅時の対応

- ① 学校は休校とします。児童を登校させないでください。
- ② 学校再開（もしくは臨時登校）の連絡をするまでは、臨時休校日とします。

（3）児童が登下校中時の対応

- ① 登校中の場合は原則そのまま登校させます。その後は（1）「在校時の対応」に準じた対応をします。
- ② 下校中の場合は原則そのまま下校させます。その後は（2）「在宅時の対応」に準じた対応をします。

2 注意情報が解除または安全が確認されたときの対応

- （1）学校の始まる2時間前（午前6時20分）までに警報が解除されたときは、平常通り登校します。（通学団ごとに）
- （2）学校の始まる2時間前（午前6時20分）より午前11時までに警報が解除されたときは、警報解除の2時間後に授業を開始します。
- （3）午前11時を過ぎても警報が解除されないときは、その日の授業を行いませんので、登校させないでください。

3 注意報が発令される前に地震が起きたときの対応

（1）震度5弱以上の地震が起きた場合

- ① 1「南海トラフ地震等注意報が発令されたときの対応」に準じた対応をします。

（2）震度4以下の地震が起きたときの対応

- ① 在校時は、校内において避難訓練に基づいた対応をします。その後は状況を見て授業を再開します。
- ② 在宅時または登校時は、安全確保を第1に考えてその場でできる避難行動をさせ、状況が治まった後に登校させます。
- ③ 下校時は、安全確保を第1に考えてその場でできる避難行動をさせ、状況が治まった後に下校させます。

4 その他

大きな災害が起きたときの家族としての行動の仕方（連絡方法、避難方法、避難場所など）を、ご家族で十分話し合っておいてください。